

中本造林株式会社
Nakamoto Zourin Co.,Ltd

建築用内外装部材 焼杉 / 素焼(無塗装・国産材)
Yakisugi『Shou Sugi Ban』/ Suyaki

中本造林株式会社



素焼
(Suyaki)



Suyaki施工例 (米国)



素焼施工例 (日本)

算定単位

製品 1 m2あたり (厚み：15mm)

算定対象段階

最終財 中間財

【A1】原材料調達、【A2】原材料輸送、【A3】製品製造

製品の型式、主要仕様・諸元

- ・製品重量：約6.1kg (原料に占める丸太割合：約100%)
- ・無塗装製品
- ・広島工場と徳島工場で生産 (本結果は平均値)
- ・輸送は調査で輸送距離・量・積載率を収集して設定

登録番号

JR-BC-20001E-A

適用PCR番号

PA-120000-BC-03

PCR名

木材・木質材料

公開日

2025年3月28日

検証合格日

2025年3月24日

検証方式

個品別検証方式

検証番号

JV-BC-24001

検証有効期間

2030年3月23日

PCRレビューの実施

認定日等

2023年 11月 17日

委員長

山岸 健

一般社団法人サステナブル経営推進機構

第三者検証者*

外部検証員

阪元 勇輝

ISO14025およびISO21930に従った本宣言及びデータの独立した検証

内部

外部

*システム認証を受けた事業者内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

問い合わせ先

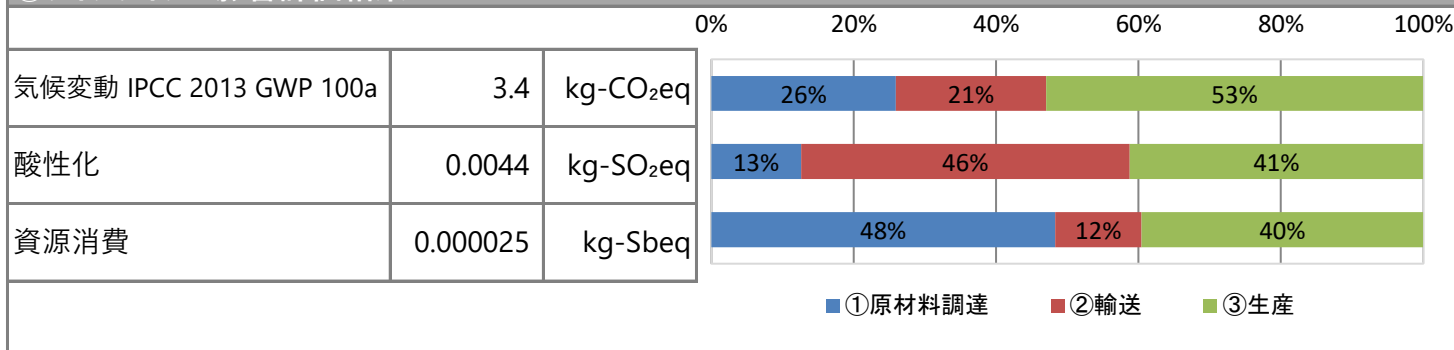
〒738-0224

広島県廿日市市栗栖 5 0 8

中本造林株式会社 製造部 管理課

Tel 0829-72-0222 Fax0829-72-1637 <https://www.nakamotozourin.co.jp>

①ライフサイクル影響評価結果



内訳	項目	単位	合計	①原材料調達	②輸送	③生産
気候変動	kg-CO ₂ eq	3.4E+00	8.9E-01	7.3E-01	1.8E+00	
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	2.8E-07	8.0E-08	9.8E-12	2.0E-07	
酸性化	kg-SO ₂ eq	4.4E-03	5.5E-04	2.0E-03	1.8E-03	
都市域大気汚染	kg-SO ₂ eq	2.1E-03	3.2E-04	8.3E-04	9.5E-04	
光化学オキシダント	kg-C ₂ H ₄ eq	4.3E-05	7.5E-06	1.6E-05	1.9E-05	
有害化学物質(発がん性)	kg-C ₆ H ₆ eq	2.1E-04	1.8E-04	3.6E-06	2.3E-05	
有害化学物質(慢性)	kg-C ₆ H ₆ eq	4.8E-05	4.0E-05	2.3E-06	5.7E-06	
水生生態毒性	kg-C ₆ H ₆ eq	2.1E-01	2.1E-01	1.2E-07	1.6E-03	
陸生生態毒性	kg-C ₆ H ₆ eq	1.3E+00	1.2E+00	1.9E-06	4.0E-02	
富栄養化	kg-PO ₄ ³⁻ eq	1.3E-04	1.3E-04	7.5E-12	5.1E-08	
土地利用(維持)	m ² /年	3.9E+01	3.8E+01	7.8E-02	1.2E-02	
土地利用(改変)	m ² /年	2.1E-03	2.5E-04	1.6E-03	2.6E-04	
資源消費	kg-Sbeq	2.5E-05	1.2E-05	3.0E-06	9.8E-06	

②ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目	値	単位
非再生可能資源	2.7E-02	kg
非再生可能エネルギー	1.1E+00	kg
非再生可能エネルギー	5.0E+01	MJ
再生可能資源	9.8E+00	kg
再生可能エネルギー	6.7E+00	MJ
淡水の消費	3.8E+01	m ³
排出, CO ₂ (化石資源由来), 大気, 不特定	3.3E+00	kg
資源, 原油, 44.7MJ/kg, 陸域, 非再生可能エネルギー	7.5E-01	kg
排出, 揮発性有機化合物, 大気, 不特定	2.7E-09	kg

③材料及び物質に関する構成成分

材料・物質 (使用部分)	値	単位
焼杉	6.1.E+00	kg
梱包材 (シュリンクフィルム)	5.6.E-03	kg
梱包材 (PPバンド)	4.4.E-04	kg
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-

④廃棄物関連情報

項目	値	単位
有害廃棄物	-	kg
無害廃棄物	3.7E-03	kg
一般廃棄物 埋立物	1.4E-11	kg
産業廃棄物 埋立物	3.7E-03	kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

⑤算定結果に関する追加情報

本評価では、2023年10月~2024年9月の1年間のデータをもとに入出力データを整備しました。輸送もこの1年間の実態データを収集して評価しました。それに二次データを乗ずることで、環境負荷量を算出しています。なお、本製品は、広島工場と徳島工場で生産しており、本結果は両工場の平均値となっています。

分析の結果、本製品は、影響領域ごとに支配的となる段階が異なることがわかりました。有害化学物質、富栄養化などは【A1】原材料調達が、気候変動、オゾン層破壊などは【A3】製品製造の影響が支配的となりました。

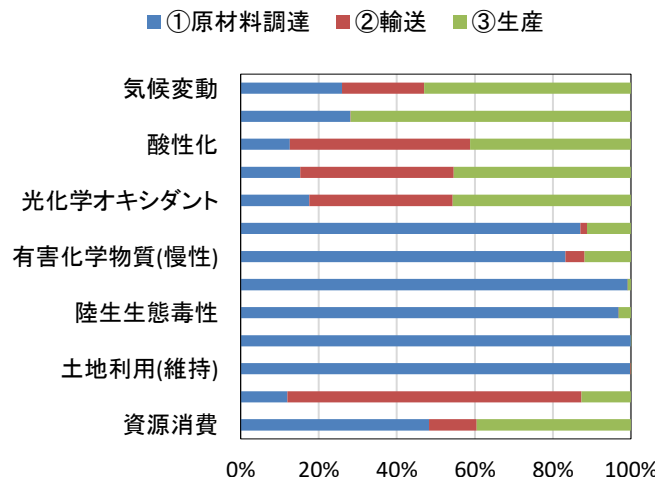
炭素貯蔵量は当該PCRの附属書Fに基づき、算出しました。

貯蔵炭素量 (kg-C)

$$= \text{材料中の木材の全乾重量 (kg-木材)} \times 0.5$$

$$= 6.06 \text{ (kg-木材)} \times 0.5 = 3.03 \text{ (kg-C)}$$

$$* \text{CO2換算値} : 11.1 \text{ (kg-CO2)}$$



⑥-1.その他の環境関連情報

特になし。

⑥-2.有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等
-		
-		

⑦使用した二次データの考え方

IDEA ver.3.1.0を使用した。

⑧備考

-

- データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
- 比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。
(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)